

## 地域社会との つながり

ムラタは「ムラタがそこにあることがその地域の誇りであり、喜びであるような企業でありたい」と願っています。ムラタの持てる資源（人・専門性・施設・資金）を有効活用し、継続的な社会・地域貢献活動に取り組みます。

### 人と組織と社会の調和の実現に向けて

ムラタはこれまで、地域の方々にムラタの事業や取り組みをご理解いただきながら信頼関係を築くことに努めてまいりました。それが目に見えない大切な資産となり今日まで事業活動を継続することができたと感謝しています。中期構想2021では「人と組織と社会の調和」を健全に成長するための課題のひとつとして掲げ取り組んでおり、事業を営む地域の

課題解決につながる活動を継続的に行っております。具体的には「次世代育成支援、コミュニティへの支援、環境保護、学術支援、文化支援」といった活動を中心に、地域の皆さまをはじめとした幅広いステークホルダーとのつながりをこれまで以上に大切にしたい社会・地域貢献活動に取り組みます。

### 2019年度活動事例紹介

#### 体験型プログラミング出前授業「動け!!せんせいロボット」でプログラミング教育を支援

ムラタでは、子どもたちにモノづくりを支える「技術者」の仕事に面白みを感じてもらうことなどを目的に2006年度より出前授業を行っています。そしてさらに2019年度より、小学校の学習指導要領で目的とされている「プログラミング的思考（論理的に考えていく力）の習得」に貢献する体験型プログラミング教育出前授業を開始しました。東京・京都・島根・岡山の小学校（計8校）で取り組み、総受講児童数は411名でした。今後は教育現場と調整しながら国内で順次取り組みを拡大していきます。



#### 中国の大学生の科学技術革新活動を支援

中国の無錫村田電子有限公司、村田新能源(無錫)有限公司、深圳村田科技有限公司の3社は科学技術関連のアイデアや作品のコンテスト「ムラタカップ2019」を南京理工大学、西安科技大学で初開催しました。村田製作所チアリーディング部のパフォーマンス実演や技術者による講演「村田製作所のロボット開発」も実施し、中国が政策で推し進めている大学生の科学技術革新活動を支援しました。

#### イギリスの地域の子どもたちへサポートを行う財団の活動を支援

Murata Electronics Europe B.V. UK Branchの従業員が特別な支援を必要とする地域の子どもたちにダンス、歌、演技を通じた豊かな体験を提供できる場所、アルダーショットのミュージカルアカデミー（スターバースト財団主催）の改装作業を支援しました。



#### 学術支援

学術振興を通じて科学技術の発展に尽くしたいと考え、1985年に設立された「村田学術振興財団」は、科学技術の向上・発展や、人文・社会科学分野の諸問題の解決に寄与する研究への助成金交付や、研究者の国際交流を促しており、2017年度より海外の大学への助成も開始しました。

2019年度国内では研究助成141件、研究会助成35件、海外派遣援助94件で計3億6,028万円、海外では研究助成20件で計1,000万円を助成しました。財団創設からの累計助成金額は39億円になります。

そのほかの取り組みについてはウェブサイトをご覧ください ▶ <https://corporate.murata.com/ja-jp/csr/people/society>